

川又 孝太郎

Kotaro Kawamata

環境省 地球環境局 国際連携課
国際協力室長



-
- 1994年 東京大学大学院土木工学修士課程修了
- 1994年 環境庁入庁。
- 1996年 大阪府農林環境部環境局に出向し、工場の大気汚染対策を担当。
- 1999年 オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学環境学修士を取得。
- 1999年 環境省大気環境局環境管理技術室室長補佐として、平成19年規制などの自動車排ガス規制を立案。
- 2003年から外務省経済協力開発機構代表部に所属し、OECD環境委員会を担当するとともに、交通作業部会副議長を務める。
- 2006年環境省地球環境局国際対策室室長補佐として、気候変動の国際交渉を担当し、COP12からCOP14に参加。
- 2008年に閣議決定された「低炭素社会行動計画」やG8北海道洞爺湖サミットにおける日本のイニシアティブに貢献。
- 2009年にアジア開発銀行に出向し、持続可能な開発局環境・セーフガード課環境専門官として環境影響評価やアジア太平洋適応ネットワークのフォーカルポイントを務めたほか、環境と貧困プログラムのマネージャーとして、WWFとの共同レポート「Ecological Footprint and Investment in Natural Capital in Asia and the Pacific」を出版。2012年より現職。